

ECOPEL 5 MAKE A CHANGE

5 PILLARS - 5 YEARS TO MAKE A
DIFFERENCE



an environmental
strategy

ECOPEL[™]
FAUX FUR ARTISAN



ECOPEL 5

MAKE A CHANGE 2020 - 2025

Our environmental strategy
5 essential pillars - 5 years

Introduction

今日、これまで以上に、テキスタイルとファッションの世界はその責任を直視しなければなりません。天然資源の平坦化から、人類起源からの汚染に脅かされている野生達の環境まで、今、行動する時です。フェイクファーは常に、ファッション業界での動物の使用方法は必要な社会的議論の的となっています。フェイクファーの品質の進歩に伴い、ファーを得るために動物を飼育する必要性の問題は、近年絶えず話題の中心と成っています。私たちにとって、動物保護は、私たちが誇りに感じてきた倫理と持続性の点で、大きな前進です。ラグジュアリーフェイクファーのリーダーとして、ECOPELは、最初のサステナビリティ戦略をもってそのインパクトを抑える事でフェイクファーでリーダーシップをとるようになりました。これは、他に例を見ないロードマップです。通常、大規模なラグジュアリーブランドのポリシーでよく見られますが、サプライヤーレベルでは殆ど実現されていません。それでもなお、サプライヤーには、協力しているブランドと同じくらいの責任があると信じています。大きな成功には大きな責任が伴います。私たちは、生産側が完全に責任を持ち、労働者、環境、動物を尊重することを立証する必要があります。即ち、そのファッションの世界に、彼らが安心して働きたいと思う望ましい素材を提供します。

フェイクファーは、世界的な衣料生産のごく一部を表す産業です。テキスタイルイノベーションに絶えず革新と投資を行い、インスピレーションの強力な源であるラグジュアリーパートナーのビジョンのおかげで常に進歩したいと考えているセクターの真の実例になるためのすべてのツールを備えた産業です。

当社の環境戦略は、5つの意欲的な柱に基づいています。それらは、環境専門家の承認の下、今後5年間で開発される予定です。これらの柱は、彼らが対処したい問題のほとんどに対する具体的な回答であり、少なくとも、探求のロードマップを示しています。

いくつかのパートナーシップと、このエコロジカルな変革を生み出すことを可能にする私たちと協力しているブランドの貴重なサポートのおかげで、私たちのさまざまなイニシアチブは大きなプラスの影響をもたらします。

ARTHUR FUCHS - EXECUTIVE DIRECTOR

環境政策、なぜ？

人類の責任

ECOPELは、動物へのリスペクトに関連する強い倫理的価値に基づいて構築されました。動物の素晴らしさは、常にフェイクファー企業にとってインスピレーションの不可欠なオリジンです。

ECOPELは人類規模で運営されており、今日のテキスタイルの生産方法と世界へのインパクトについての議論に常にオープンです。その理由により、特にインパクトを抑える為に非常に多くのツールを利用できる場合は、行動を起こさないという選択肢はありませんでした。

強い期待

今日、ブランド、デザイナー、そして重要なラグジュアリーメゾン は、テキスタイル業界における建設的な実践の変化のために協力しています。また、戦略の立ち上げを決定したというブランドの声に耳を傾けているからでもあります。私たちはシンプルにそれに注視してきました。今日、業界のそれを意識している人たちの同じ価値観を共有しないサプライヤーは、彼らと長期的で実りある関係を築くことはありません。非常に前向きな方法で、商業的な成功と環境に優しい実践は互いに高揚します。

"90%

のミレニアル世代は、社会的および環境的慣行が彼らの価値観に合ったブランドから購入する”

Source: The Shelton Group, 2019



私たちのポジティブな価値観

- ヨーロッパ15カ国で禁止され、引き続き論争の的となっている工場的牧場経営への対策
- 何百万もの動物がフェイクファーと革新のおかげで救済
- リサイクルの推進
- 生合成の創出と循環の促進



新しい規範
年間19%の市場の加速

Source : Technavio report "global artificial fur market 2019-2023"



VOGUE

SEP

125TH ANNIVERSARY
COLLECTOR'S
EDITION



首尾一貫した目標

地球温暖化の問題に関して利用可能な多数の研究と科学記事の中で、私たちは業務のフレームとして次の事を選択しました。この問題で最も信頼されている組織の1つである気候変動に関する政府間パネル（IPCC）の専門知識です。

IPCCは、摂氏1.5度の上昇を回避するために、2030年までにCO₂排出量の45%削減を推進しています。この目標はCOP21で公表されています。これは、過剰な約束とは正反対の一貫した具体的な目標です。



1 - 衝撃を抑えるための オプション

これらのオプションは、2030年までに45%のCO2排出を削減するというIPCCの目標の枠組みに入ります。私たちは一貫してそれらを推進してきました。

それらはすでに利用可能であり、私たちの戦略のベースであり、出発点です。

私たちの目的：私たちは、原料全体をバイオ由来またはリサイクル由来のものにする必要があります。

改善の可能性：バイオベースのフェイクファーのパートナーであるデュポンと一緒に、植物ベースの繊維部分を増やしたいと考えています。

フランス製ヘンプセクターをサポートします

THE RECYCLE

100%再生繊維を使用して作られたフェイクファーはすでに入手可能です。**GRS**認定済みで、環境への影響を減らすのに大きく役立ちます。

KOBA®

市場で入手可能な最初のバイオベースのフェイクファーは、大きな前進です。

デュポンとのコラボレーションにより、原料はトウモロコシを37%ベースにしています。

CANNABA

ヘンプと100%フランス製のリサイクル・ポリエステルを主原料とする非動物性ウール。**OCS(Organic Content Standard)**ブレンド認証を開始します。

FAUX FUR MADE
FROM
RECYCLED
POLYESTER



Greenhouse gas emissions
reduced by 32%*¹



BIO FABRICATION



Greenhouse gas emissions
reduced by 21% to 63%*²

Pillar n°1 - Reduction of impacts

*2017 STUDY FROM THE SWISS FEDERAL OFFICE FOR THE ENVIRONMENT ** DUPONT

CANNABA

当社のバイオ由来素材とリサイクル素材。

(pillar n°1)

2 - 循環型ファッション に貢献する

循環性は、原材料の使用を最小限にすることを目的としています。他の産業の廃棄物を使用するよりも、繊維部門の循環システムを想像する必要があります。

DUPONTを使用して、フェイクファーの真円度を向上させます

Textile Exchangeメンバー

リサイクルされたモダクリルフェイクファーの最初のラインをプロモートする

私たちの目的: フェイクファー市場向けの循環システムの作成

改善の可能性: 重要-合成は循環モデルに入る

DUPONT

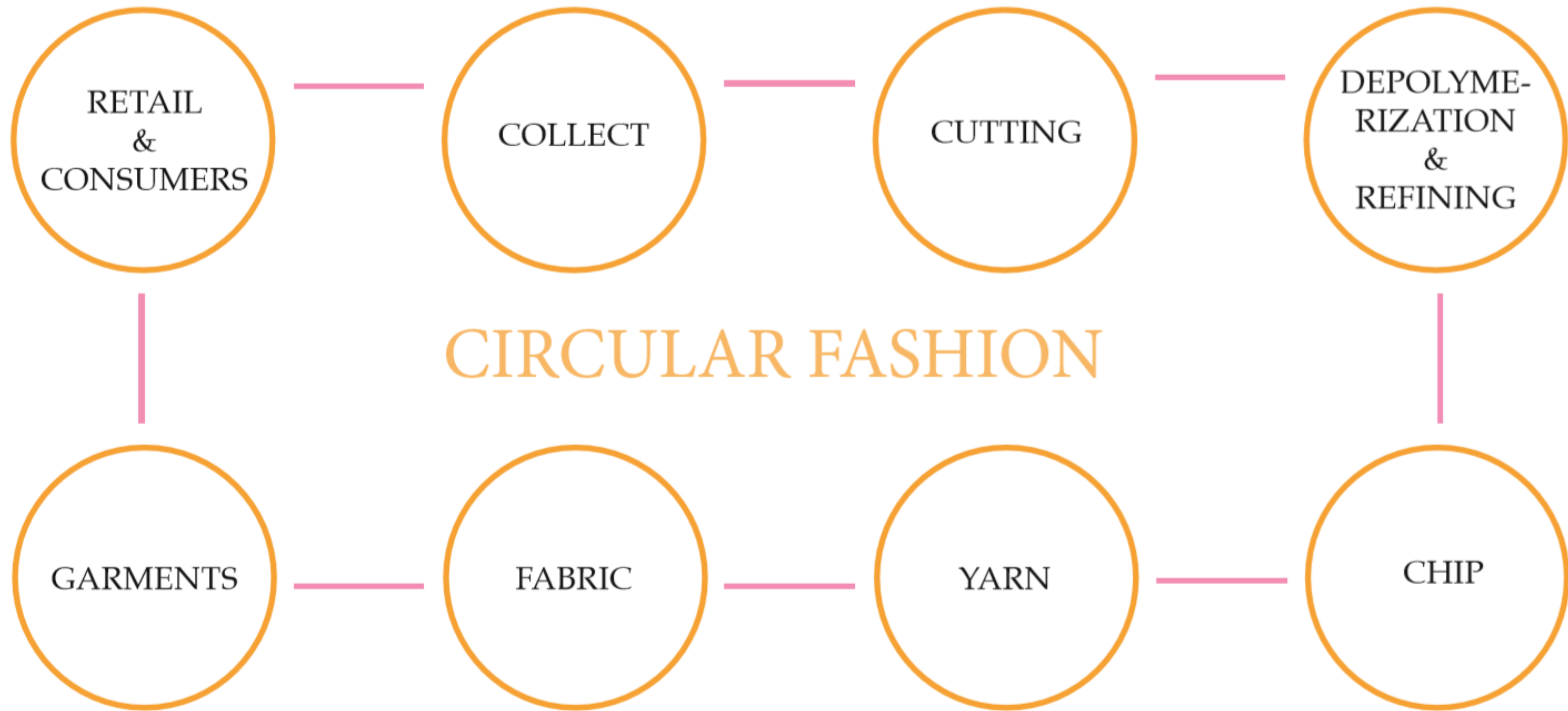
フェイクファーの循環性の有る有形システムの促進。ループを閉じることは大きな課題です。

TEXTILE EXCHANGE

私たちの進歩と知識構築に不可欠なプラットフォーム-**ECOPEL**はTextile Exchangeの最初のフェイクファーサプライヤーメンバーです

RECYCLED MODACRYLIC

再生ポリエステルはすでに入手可能ですが、当社は再生モダクリルを調達を行います



Circularity and synthetics : a huge potential

3 - 治癒的イニシアチブのサポート

海をきれいにし、大気を脱二酸化炭素にすることは、私たちの惑星を癒すことに貢献することができます。

海と沿岸の再生プラスチックの洗浄から得られる糸を使用すると、リサイクルの概念にまったく新しい視点を与えられます。

植樹された1本で二酸化炭素排出量を削減今シーズン、2,000本の木を植え、推定6,000トンのCO₂を吸収します。

TIPAの堆肥化可能な衣類バッグの紹介

私たちの目的: 二酸化炭素排出に対応する数の樹木を植えNGOのツールを使用することにより、二酸化炭素中和に貢献します。堆肥にできるプラスチック製の衣類バッグのみを使用し、海洋の浄化をサポートします。

改善の可能性: カーボンニュートラルが実現可能です。

SEAQUAL

一方、毎年海に排出されるプラスチックは600万トンを超えます。生産中の「使い捨て」プラスチックの流れを遮断しながら海をきれいにすることは、もはや選択肢ではなく、絶対に必要です。

ONE TREE PLANTED

植林により、当社のCO₂排出量を削減できます。One Tree Plantedを使用して、新しい竹の森林再生プロジェクトに参加しています。竹は他のどの樹木よりも多くの二酸化炭素を隔離しているので素晴らしいです。

TIPA

TIPAのバイオプラスチックは堆肥化可能です。これらは、分解に最大500年かかる可能性のあるアイテムに一般的に使用されているクラシックなプラスチックの代替品です。



TIPA

堆肥化可能なガーメントバッグのご紹介。
(pillar n°3)



This package is designed
To breakdown into compost
& fully return to nature

#CompostMe

4 - 私たちスタッフのための健全な労働環境

倫理と責任の面で最高水準の協力

BlueSign®と連携することにより、ECOPELは、BlueSign®認定の最初のフェイクファーサプライヤーになることを目標に日々進歩しています。化学物質の安全な使用から環境に配慮したプロセス、そして人々の良好な労働条件まで、生産チェーンの多くの側面をカバーする信頼できる認定。

私たちの目的: 史上初のBlueSign®フェイクファーに。

改善の可能性: 私たちのファクトリーはお客様から定期的な訪問を受けていて、ECOPELでは常に労働者の尊重と安全が基本原則であることを確認できます。強制労働および児童労働は容認されておらず、当社の企業文化の一部ではありません。

BLUESIGN®

BlueSign®は、テキスタイルと責任保険の世界におけるリファレンスです。

BlueSign®はフレームワークとして、世界的に受け入れられている10に分割された国連グローバルコンパクトを利用しています。

原則

- 人権: 国際的に宣言されている人権をサポートし、人権侵害に加担していないことを確認する
- 労働: 結社の自由、団体交渉権の承認。あらゆる形態の強制または強制労働、児童労働の廃止、差別の撤廃。
- 環境: 環境問題への予防的アプローチをサポートし、より大きな環境責任を推進し、環境にやさしい技術の開発と普及を奨励するイニシアチブに着手します。
- 汚職防止: 企業はあらゆる形態の腐敗に立ち向かうべきです。

BLUESIGN®

私たちは最初のBlue Sign認定のフェイクファーサプライヤーになります。

(pillar n°4)

5 - 象徴的な絶滅危惧種の保護

動物保護は常にフェイクファーのハートにあります。

- アメリカのNGOパンテラが実施した画期的なイニシアチブであるFURS FOR LIFEをサポートすることで、アフリカの地元の宗教コミュニティがパンサーの皮を高品質のレプリカで置き換えるのを支援したいと考えています。何百万もの動物を救うことに加えて、ファーズフォーライフのイニシアチブは密猟の慣習を打ち破り、地域の不安を減らします。このプロジェクトは、地元の伝統と信条を真に尊重しながら、異なる文化間の素晴らしいつながりを生み出します。これは強力な宣誓です。
- **ECOPEL**は、フェイクファー作成者の横領動物であるパンサーを救うために、FURS FOR LIFEイニシアチブにフェイクファーを提供することに同意します。

A leopard with a brown and black spotted coat is shown in profile, looking towards the left. It is standing on a rocky riverbank. In the background, a river flows through a lush, green landscape. The text is overlaid on the image.

FURS FOR LIFE

絶滅危惧種のパンサーを支援

(pillar n°5)

"さあ、始めましょう-あなたがコミットしたとしても裁かれることを恐れないうください。パーフェクトにそれをできなくともそれを恐れないうください。それこそが改革なのですから"

(Gabriela Hearst, designer - B.O.F professional summit)

この文書は2020年6月にECOPELによって作成されました。これらのイニシアチブは、今後5年間のロードマップを表しています。それは、経済情勢、技術的な可能性から、地政学的な出来事や私たちの仕事に影響を与える可能性のある健康被害まで、さまざまなイベントに応じて変更できます。一部のプロジェクトはすでに開始されており、他のプロジェクトは初期段階にあります。

contact : arnaud@ecopel.com

In 2025 - and after...

2025年、私たちはすべてのフェイクファーがBlueSign®認定を受け、バイオベースまたはリサイクル繊維で作られ、水を使用しない染料を使用し、使用段階の最後に完全にリサイクル可能になるか、リサイクルできない場合はダウンサイクリングシステムに持ち込むことを望んでいます。私たちは、カーボンニュートラルに到達したいと考えており、企業や慈善団体のパートナーとともに、海洋の浄化と動物の保護に貢献しています。私たちは、すべてのプラスチックを堆肥化可能なプラスチックやその他の持続可能なオプションに置き換えたいと考えています。

また、試験的なフェイク素材の開発をサポートしたいと考えており、すでにラボと非公式の協議を行っています

www.ecopel.com

ECOPEL
FAUX FUR ARTISAN